

## 新製品情報 2022年5月

\* 製品番号をクリックすると、『Cica-Web 製品詳細ページ』が開きます。

### 水質試験用試薬

この度、工場排水試験法（JIS K 0102：2016）の溶存酸素測定に用いられるアルカリ性よう化カリウム－アジ化ナトリウム溶液を新たに販売いたします。

溶存酸素とは、水中に溶解している酸素のことをいい、河川、湖沼、海域等の水域の汚濁指標として用いられます。水中の好気性微生物は溶存酸素を消費して汚染物質を浄化しており、溶存酸素は水域の自浄作用に不可欠といえます。なお、溶存酸素の測定はBOD測定のなかでも求められており、BODとともに水質試験の重要な項目です。

溶存酸素の測定方法は様々な公定法で定められています。工場排水試験法（JIS K 0102：2016）の溶存酸素の測定方法の1つであるよう素滴定法はウインクラ－アジ化ナトリウム変法とも呼ばれ、妨害物質（亜硝酸イオン）が存在する一般の排水、河川水、海水にも利用できます。本品はこの測定法で使用される試液となっており、環境・水質分析を中心とした幅広いユーザーで使用されています。

製品番号	製品名	規格	包装	価格(¥)
01161-23	アルカリ性よう化カリウム－アジ化ナトリウム溶液	水質試験用	100 mL	4,200

### 環境・食品分析用標準品・標準液

この度、Dr.Ehrenstorfer社製のポジティブリスト制度対象標準品・標準液53品目を新たに販売いたします。

流通している食品中には、使用された「農薬」や「動物用医薬品」（以下、農薬）が残留している可能性があり、ポジティブリストとして残留基準値が個別に設定され、規制されています。

これら残留農薬の分析に用いる各種標準品・標準液は、厚生労働省（以下、厚労省）にて国内試薬メーカーにおける「標準品の整備状況」としてリスト化されており、合計990品目の農薬が収載されています。今回の53品目追加により、弊社取扱品で905品目対応することが可能です。

製品の一覧は下記をご覧ください。

[https://www.kanto.co.jp/dcms\\_media/other/202205\\_new2.pdf](https://www.kanto.co.jp/dcms_media/other/202205_new2.pdf)

### 細胞培養用試薬

この度、株式会社リプロセル社製のiPS細胞由来腸管上皮細胞「StemRNA Entero」を新たに販売いたします。株式会社リプロセルはiPS細胞技術を基盤に、東京工業大学 生命理工学院 糸昭苑教授が確立した先端技術の供与を受け、2020年6月に高機能なヒトiPS細胞由来の小腸（腸管上皮）細胞を上市しました。この「StemRNA Entero」は、当社のiPS細胞由来腸管上皮モデル作製用培地「ciKIC®（サイキック）IEC Maturation Medium」と、当社オリジナルの細胞培養用インサート「ad-MED ビトリゲル®2（24ウェル）」と組み合わせて使用する細胞です。これらの組み合わせにより、生体小腸と類似した機能を持つヒト腸管上皮モデルを作製できます。作製されたモデルは、経口薬・機能性食品・栄養成分の代謝・吸収・安全性予測、薬物間相互作用試験、腸管免疫関連研究など幅広いアプリケーションが可能です。

製品番号	製品名	規格	包装	価格(¥)
49033-00	StemRNA Entero		1kit	☆

※キット構成（凍結細胞：1.8×10<sup>6</sup> cells/vial×2 vial / Entero Thawing Medium：80 mL×1本）

※凍結細胞はドライシッパー容器にて発送されます。

※本製品は試験研究用試薬です。ヒトや動物を対象にした医療や臨床診断の目的には使用しないでください。